

新型コロナウイルス感染症」にかかる申し入れ

(第9次)

新型コロナウイルスの変異ウイルス「オミクロン株」が、世界各国で急速な感染拡大を引き起こしています。日本でも、広島、山口、沖縄には「まん延防止等重点措置」がとられるなど、急速に感染拡大を引き起こしています。宇治市内でもオミクロン株の感染されたかたもおられ、今後の感染拡大が懸念されます。

医療崩壊に陥った第5波の教訓を踏まえ、市民の命と暮らし、生業を守るための緊急の対策を実施することが求められています。

日本共産党宇治市会議員団は、市長と教育長に以下の申し入れを行います。

- ① 重症化リスクの高い高齢者などを中心に、6ヵ月後の3回目ワクチン接種を、最大限迅速に行うこと。
- ② 高齢者施設や医療機関に対して、積極的な定期検査を行えるように、市としても全面的に支援するとともに、国や府への全面支援を求めること。
- ③ 無症状者を対象に「いつでも、誰でも、無料で」受けられるPCR検査を行うとともに、陽性者を保護すること。
- ④ 有症者を自宅に決して置き去りにせず、重症化を防ぐ医療を提供するために、地域の医療機関の連携と体制強化をはかること。
- ⑤ 困窮者への食糧支援を積極的に行うこと。市で専門窓口をつくり、社会福祉協議会やフードバンクと連携し支援すること
- ⑥ 市民の困窮している現状を調査し、非課税世帯以外への給付金などを行うよう国に求めること。
- ⑦ 地方創生臨時交付金を感染拡大を防ぐために積極的に活用し、教職員・保育士・福祉施設職員などの定期的なPCR検査を行うこと。

(以上)

市政要求懇談会のご案内

議会報告・地域要望・予算要望書など意見交換を行います。

日時 2022年1月21日(金)午後7時～
場所 産業会館(市役所南)1階多目的ホール

